

「富富富」

い FU い FU い FU

1. 育成のねらい

米の産地間競争が激しくなっていることや、米の品質に影響を及ぼす温暖化傾向が今後も続くことが見込まれる中、美味しさで高い評価を得てきた「コシヒカリ」の課題を克服し、美味しさを最大限に発揮する品種の育成を進めてきました。

<開発の経過>

- H19 : 高温でも高品質な特性を持つ遺伝子の検索・特定に着手
H24~25 : 「コシヒカリ」の特性を持ったイネと、①高温に強い、②草丈が短い（倒伏に強い）、③いもち病に強いイネを交配
H26~28 : 約 3,000 個体から、3 つの特性を持ち、食味等の**最も優れた 1 系統を選抜**

2. 品種の特徴

(1) 美味しく・高品質

旨味、粘り、香りが良く、全体的な食味のバランス面で優れている。

- ① **極上の旨みと粘り**
- ② 炊き上がりは、つやがあり透明
- ③ 高温でも白未熟粒^{しろみじゅくりゅう}が少なく、**高品質**
- ④ 農薬の使用量が少なく、**安全・安心**



富富富 コシヒカリ（高温下）
※夏が高温でも米が白く濁りにくい

(2) 優れた生育特性

- ① 草丈が短く、倒伏しにくい ② いもち病に強い

<生育及び収量・品質>

品種名	稈長 (A) (cm)	倒伏程度 (B)	葉いもち 検定(C)	精玄米重(D) (kg/a)	品質(肉眼による調査)	
					整粒(%) (E)	基白・背白(%) (F)
富富富	67.1	0.0	1.8	61.9	85.5	0.0
(比)コシヒカリ	88.0	2.6	9.8	59.1	83.3	0.3

※ (A) 稈長：地際（地面）から穂首までの長さ

（H28 農業研究所ほ場調査）

(B) 倒伏程度：0（倒伏なし）～5（茎の基部より折損）

(E) 整粒：白く濁った米や虫による被害が無いきれいな米

(C) 葉いもち検定：0（発生無し）～10（枯死）

(F) 基白・背白：米粒の基部や背が白く濁った米

(D) 精玄米重：収量

（米が稔る時期の高温等により発生）

3. 名称に込めた想い

- ・富山の**水**、富山の**大地**、富山の**人**が育てた富山づくしのお米。
- ・食べた後の**幸せな気持ち**（ふふふ）を表す。
- ・「富」は、**豊かさ**や**めでたさ**につながる。
- ・デザインのアレンジが楽しめる。

平成 29 年秋に先行販売、**平成 30 年秋に本格販売**を予定